発生1週間「生活支援」重点に

助けたい 思い一途

1.5万戸提供

東日本大震災の被災者を支援する動きは、他府県にも確実に広がっている。

被災者に提供できる公営住宅について、国土交通省は17日、全国で1万5974戸を確保したと発表した。都道府県別では、市町村数も含めて大阪府が3000戸で最も多く、次いで北海道1815戸、愛知県1567戸などとなっている。

また、独立行政法人・都市再生機構の賃貸住宅約2500戸も緊急用で、空き室は大阪府に470戸、愛知県に360戸、千葉県と兵庫県に250戸の順で多い。

震災の発生以降、避難者も全国的に増えている。多くが「けが人の対応に追われ」との理由からとみられ、日本赤十字社によると、東京や大阪、福岡では通常の約1.5倍に達し、仮設住宅の時期待の声も聞こえた。

ただ、被災地からできる限り遠隔地に移動したいとの意向が強まるのは日常、生活の実感は4日間で、残った分は無駄するしかない。自治体では「無駄すると皆さんの負担の増加になる。被災地への応援は必要だが、福祉関係に絞って積極的に協力を」と呼び掛けている。

東日本大震災の被害

(警察庁まとめ)

死者	5692人
行方不明者	9522人
負傷者	2409人
全壊建物	3561戸
全焼建物	137戸
道路損壊	1269カ所

津波で壊滅的な被害を受けた宮城県大船渡市を走る大阪市交通局のバス　大阪府緊急消防援助隊

■主な安否確認用サービス■

【NTT東西】
○災害用伝言ダイヤル（171）
岩手、宮城、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川の各都道府県から録音できる。利用は全国から可能
○災害用ブロードバンド伝言板「web171」
http://www.web171.jp　※パソコンや携帯電話から利用できるが、アクセスが難しい、つながりにくい
○公衆電話無料化
岩手県、宮城、山形、茨城以南の都道府県
【NTTドコモ】
○「iモード災害用伝言板サービス」
パソコンなどからもインターネット上のサイト（http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi）で利用できる
【ソフトバンク】
○「災害用伝言板」
メニューまたはhttp://SoftBank.jp/パソコンなどからは（http://dengon.softbank.ne.jp/）にアクセス
【au】
○「災害用伝言板サービス」
携帯電話などからは（http://dengon.ezweb.ne.jp/）で利用できる
【日本赤十字社など】
○安否情報サイト「Family Links（ファミリー・リンク）」
http://www.jrc.or.jp/familylinks
○英語のみに対応

テレビ・ラジオは20、21面に掲載

降りしきる雪の中で救護に当たる大阪府緊急消防援助隊の隊員ら。緊急の任務が続く=17日

人の都 大阪市
The city of people